

2017回顧録



2017年は、早水公園体育文化センター弓道場や、新しい北消防署が完成するなど、市民サービス向上の基盤の整備が進んだ1年でした。また、全国和牛能力共進会「肉牛の部・第8区」での優等首席と内閣総理大臣賞の受賞や、柔道世界選手権で本市出身の志々目愛選手が女子52^キ級で金メダルに輝くなど、明るい話題の多かった1年でもありました。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

2017年の主な出来事

- 1月
・都城島津邸で公開承認施設認定記念展「島津の至宝」を開催
- 2月
・都市市台湾訪問団が本市の観光の魅力をPR
・中郷村・都市市合併50周年記念式典が開催
- 3月
・熱気球全日本学生選手権大会が開催
- 4月
・本市初の女性消防士が誕生
・コンビニ交付サービスを開始
- 5月
・大阪府泉佐野市と「特産品相互取扱協定」を締結
- 7月
・大島畠田遺跡歴史公園がオープン
・ふるさと納税が寄附件数・寄附金額ともに2年連続日本一に
・中心市街地中核施設の愛称を「MALL MALL(まるまる)」に決定
- 8月
・中学生海外交流事業で市内の中学生20人をオーストラリアに派遣
・志々目愛選手が柔道世界選手権女子52^キ級で金メダルに輝く
・西山久瑠美さんが地域おこし協力隊として着任

2017年を振り返って



北消防署 警防救助隊
杉村 和千代さん

臨床検査技師として働く中で「命を守りたい」との強い思いから消防士を目指し、今年4月に消防局に入局。半年間の消防学校での教育訓練を経て、10月から念願の消防士として働いています。消防学校は、厳しい訓練の毎日でしたが、同期の仲間や家族に支えられ、体力・精神力ともに鍛えられました。女性ならではの気配りを大事にしながら、市民の皆さんの安心・安全のためにがんばります。



地域おこし協力隊
大内 康勢さん

実家が6次産業化に携わっていたことと、農業が盛んで祖父母も住む都城で地域活性化の役に立ちたいとの思いから、9月に地域おこし協力隊として着任しました。高崎町の大牟田農産加工センターで、販路開拓や新商品開発などを担当。職場の皆さんに温かく接してもらい、充実した毎日を過ごしています。東京で働いていた頃のつながりを生かして、都城の魅力を市外に発信していきたいです。

8月



市民交流団モンゴル訪問を9年ぶりに実施

2月



早水公園体育文化センター弓道場が完成

10月



焼肉カーニバルと花火大会に5万人が来場

3月



御池小学校が3月末で休校

11月



北消防署を高木町に新築移転

6月



山之口麓文弥節人形浄瑠璃の定期公演が100回を迎える

9月

- ・ 県立陸上競技場の整備予定地が本市山之口町に決定
- ・ 全国和牛能力共進会「肉牛の部」第8区」で優等首席と内閣総理大臣賞を受賞
- ・ 大内康勢さんが地域おこし協力隊として着任
- ・ 市営駒発電所の改修工事が完了

10月

- ・ 市内全ての小・中学校で、地元農畜産物を使った「ふるさと給食」を実施
- ・ 防衛大臣感謝状の表彰団体に本市が選定
- ・ 本市ふるさと納税が宮崎日日新聞賞「産業賞」を受賞

11月

- ・ 久保輝己さん、養部樹生さん、竹原由紀子さんが都市文化賞を受賞

12月

- ・ 高城小学校の創立150周年記念式が開催
- ・ 都城商業高校森遼大朗投手が千葉ロッテマリーンズと契約

財政状況

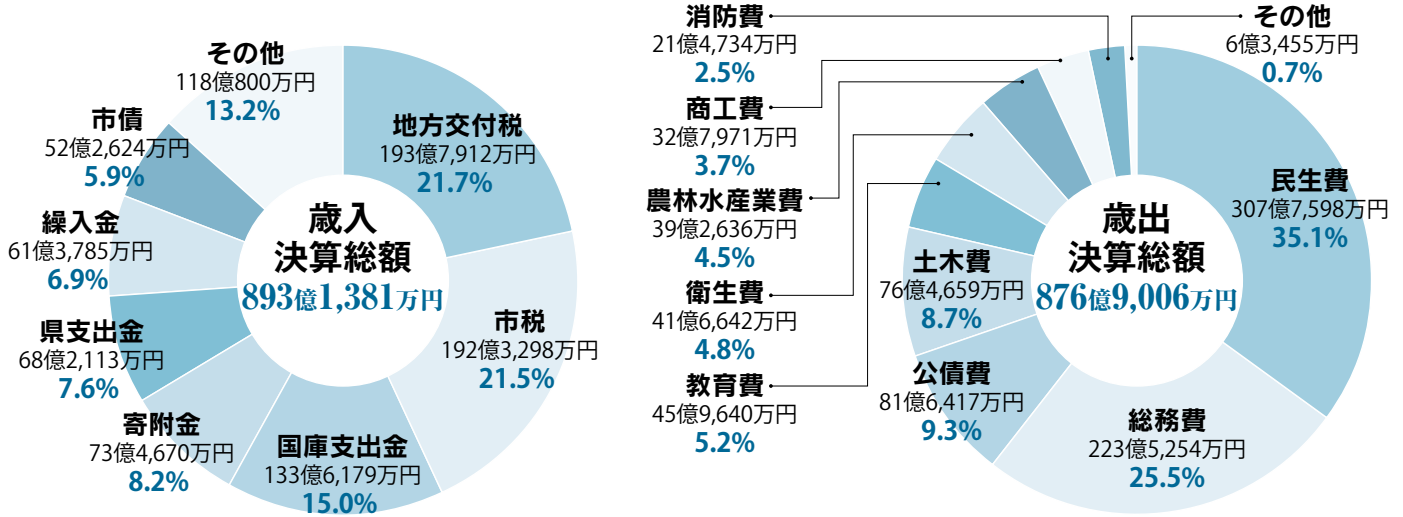
市では、皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかをお知らせするために、年に2回財政状況を公表しています。

今回は、平成28年度の決算状況と平成29年度の予算（9月補正時点）をお知らせします。

◎問い合わせ 一般会計・特別会計について 財政課 ☎23-2113
 企業会計（上・下水道事業）について 上下水道局総務課 ☎23-4510

平成28年度一般会計決算

歳入から歳出を引いた形式収支は16億2,375万円の黒字、次年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は13億1,862万円の黒字となりました。



		平成28年度決算状況		平成28年度末市債の状況		
会計名		歳入	歳出	市債残高	うち交付税措置額	実質負担額
一般会計		893億1,381万円	876億9,006万円	750億2,290万円	577億9,345万円	172億2,945万円
特別会計	国民健康保険	242億8,282万円	234億1,668万円	—	—	—
	介護保険	169億8,557万円	166億3,879万円	—	—	—
	下水道事業	29億5,564万円	29億3,836万円	196億8,183万円	91億2,668万円	105億5,515万円
	後期高齢者医療	19億9,860万円	19億9,308万円	—	—	—
	農業集落下水道事業	5億9,260万円	5億6,991万円	34億3,959万円	19億8,667万円	14億5,292万円
	簡易水道事業	4億6,657万円	4億6,637万円	12億7,416万円	1億7,580万円	10億9,836万円
	工業用地造成事業	4億 680万円	4億 680万円	1億6,554万円	—	1億6,554万円
	電気事業	3億 511万円	3億 333万円	3億 160万円	—	3億 160万円
	食肉センター	1億 671万円	1億 671万円	4億1,389万円	—	4億1,389万円
	御池簡易水道事業	9,158万円	9,158万円	3億6,107万円	7,984万円	2億8,123万円
	公設地方卸売市場事業	7,522万円	7,522万円	6,147万円	—	6,147万円
	整備墓地	3,147万円	3,147万円	1億6,242万円	—	1億6,242万円
企業会計	水道事業（収益的）	23億4,490万円	20億8,473万円	91億5,661万円	—	91億5,661万円
	水道事業（資本的）	4億8,252万円	13億1,252万円		—	

※交付税措置額とは、市債残高のうちその償還について、国が地方交付税に算入するとしている額です。
 また、水道事業の不足額は、留保資金などで補っています。

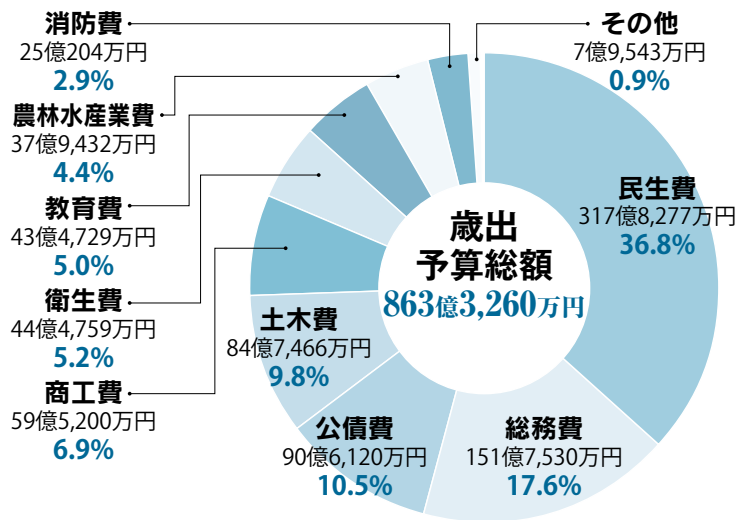
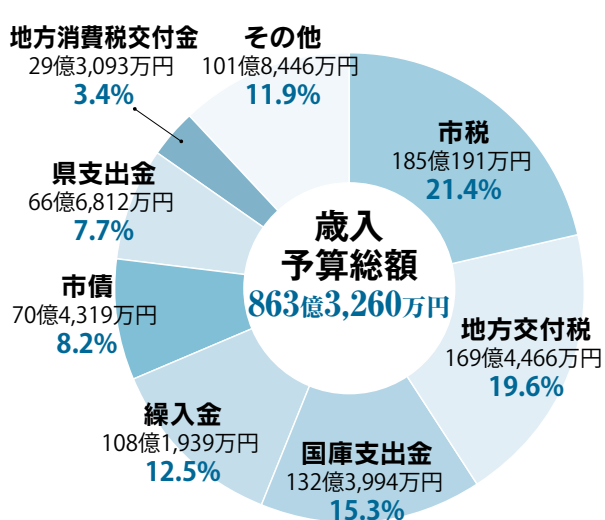
都城市の家計簿

平成28年度一般会計決算を、月額20万円の家計に置き換えると…

収入				支出			
項目		金額	割合	項目		金額	割合
給与	うち基本給(市税など)	82,124円	41.1%	食費(人件費)	24,709円	12.4%	
	うち諸手当(国・県支出金、地方交付税など)	88,591円	44.3%	医療費、保育料(扶助費)	44,873円	22.4%	
	前月給与の残り(繰越金)	3,838円	1.8%	光熱水費、日用雑貨など(物件費)	32,614円	16.3%	
	預貯金の取りくずし(繰入金)	13,744円	6.9%	家の修理、車の購入など(投資的経費、維持補修費)	21,108円	10.6%	
	ローン借入れ(市債)	11,703円	5.9%	子どもへの仕送りなど(繰出金、貸付金、補助費など)	33,562円	16.8%	
				住宅ローン返済(公債費)	18,282円	9.1%	
				預貯金(積立金)	21,216円	10.6%	
				翌月への繰越	3,636円	1.8%	

平成29年度一般会計予算(9月補正時点)

当初予算(804億6,000万円)と比較して、58億7,260万円の増額となっています。



【歳入】

- 地方交付税…国税のうち所得税や法人税、酒税、消費税の一部および地方法人税を、一定の基準で国が交付する税
- 市税…個人・法人市民税や固定資産税など
- 国・県支出金…特定目的事業の財源となる国・県の補助金など
- 市債…建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金
- 繰入金…一般会計、特別会計などの会計間で相互にやりとりする資金

【歳出】

- 民生費…高齢者や児童、障がい者などの福祉全般の事業経費
- 総務費…選挙や戸籍、税務、庁舎管理などの経費
- 公債費…市が発行した市債(借金)返済のための経費
- 土木費…道路や公園整備、住宅管理などの経費
- 衛生費…保健衛生や清掃などの経費
- 教育費…教育や文化財保護、スポーツ振興などの経費
- 農林水産業費…農業や林業などの経費

- 一般会計…道路整備やごみ収集、福祉サービスの提供などの事業を行うための会計
- 特別会計…介護保険事業や国民健康保険事業など、特定の収入(保険料や使用料など)でその仕事を賄う会計
- 企業会計…その仕事自体に収益(使用料)があり、その収益で支出を賄う独立採算制の会計
- 形式収支…歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額
- 実質収支…形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額

用語解説

「都城市自治公民館加入及び活動参加を促進する条例」を制定しました

市では、自治公民館への加入と活動参加を促し、地域住民が支え合いながら健やかに生活できる住みよいまちをつくるため、平成29年12月に「都城市自治公民館加入及び活動参加を促進する条例」を制定しました。

今回は、その目的と概要について紹介します。

◎問い合わせ

コミュニティ文化課 ☎23-7146

地域のつながりを強化

地域社会の中心的な役割を果たしている自治公民館ですが、人口減少や少子高齢化、価値観の多様化などで、地域社会に対する住民の関心や相互のつながりは希薄化してきて、活動に参加する地域住民が減少し、地域社会の衰退が危惧されています。

このような中、災害に備え、安全・安心なまちづくりを進めるためには、自治公民館活動を活性化することが鍵になります。そのため、市では、自治公民館への加入と活動参加の促進を目的に条例を制定しました。

条例の概要

条例では次の3つを基本理念に定めていて、地域住民や自治公民館、事業者、市それぞれの役割を明確にし連携を図りながら、健やかに生活できるふるさとの実現を目指しています。

- ・ 支え合い、助け合いの精神に基づいて、地域住民相互のつながりを強める
- ・ 自治公民館への加入や活動参加は、地域住民の多様な価値観および自主性を最大限に尊重する
- ・ 地域住民、自治公民館、事業者および市は、それぞれの役割を認識し、お互いが理解し、連携を図り協働する



条例の詳しい内容は、市ホームページを確認ください。



マイナンバーカードでつくる豊かな暮らし マイキープラットフォーム

マイキープラットフォームは、

マイナンバーカードを活用し、公共施設などの利用者カードが一枚にまとめられるほか、クレジットカードのポイントを地域の物産などが購入できる「地域経済応援ポイント」に交換するなど、地域の消費拡大を目的に国が進めている事業です。今回は、本市での活用法について紹介します。

◎問い合わせ

総合政策課 ☎23-7161

本市での活用法

図書館での利用

今春オープン予定の新しい市立図書館でも、本の貸し出しカードとして利用できます。

クレジットカードのポイントなどで地域の物産を購入

セゾンカードのポイントやANAマイレージなどを、地域経済応援ポイント（都城ポイント）に交換。物産の購入や温泉の入浴料、施設の入館料として利用できます。なお、交換できるクレジットカードのポイントなどは、市ホームページを確認ください。

●利用できる施設

「道の駅」都城、道の駅山之口、青井岳温泉、観音さくらの里、かかしの里ゆぼっぱ、ラスパたかざき、市立美術館、都城島津邸



「めいぶつチョイス」で都城を応援
「めいぶつチョイス」は、インターネット上で地域の物産を購入できる通販サイトです。本市自慢の「日本一の肉と焼酎」を購入することができます。



サービスを利用するには

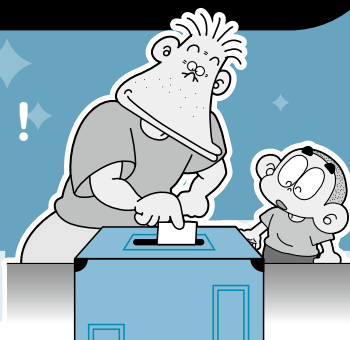
これらのサービスはマイナンバーカードを取得後、「マイキーID」を設定して利用できます。なお、マイキーIDは自分で設定できるほか、商工政策課（市役所本館5階）で設定の補助を行っていますので、希望する人はマイナンバーカードを持参ください。



1月28日(日)

都城市議会議員選挙

あなたの大切な1票を投じてください!



投票所・時間

投票所入場整理券に記載されている会場

※投票時間は会場ごとに異なります。投票所入場整理券(はがき)で確認ください

期日前投票も 利用ください!

投票日当日に、仕事や冠婚葬祭、レジャーなどの用事で投票に行けない場合、期日前投票ができます。なお、期日前投票所では、住んでいる地区以外でも投票ができます。

期日前投票所	期間(期日)	時間
コミュニティセンター 総合支所(山之口、高城、高崎) 山田総合センター 地区公民館(沖水、志和池、庄内、中郷)	1月22日(月)~27日(土)	8時30分~20時
西岳地区公民館		8時30分~18時
イオンモール都城駅前(栄町)		10時~21時 ※27日(土)は20時まで
南九州大学(立野町)	1月24日(水)・25日(木)	10時~17時

移動期日前投票所を開設します!



市の公用車で期日前投票ができる「移動期日前投票所」を、今回の選挙から導入します。対象は西岳地区の一部です。ぜひ、利用ください。

日程	時間	場所
1月23日(火)	9時30分~11時	後川内農業者集会所
	13時~14時30分	渡司自治公民館
	15時30分~17時	荒川内自治公民館
1月24日(水)	9時30分~11時	下川内自治公民館
	13時~14時30分	上川内自治公民館(中村分館)
	15時30分~17時	大塚宮農研修館

【問い合わせ】 都城市選挙管理委員会 ☎23-7864